

## 令和5年度大雪山国立公園入山者数調査（登山者カウンター等による推計結果）

### 【概要】

令和5年度における下表の計25の登山口での調査結果は以下のとおり。調査位置は別紙参照。

- ・月別入山者数では、9月が最も多く、次いで7月、8月が多かった。
- ・登山口別入山者数では、姿見の池（旭岳方面）が最も多く、次いで十勝岳温泉（安政火口）、黒岳登山口が多かった。
- ・カウンターの精度を考慮すると、大雪山国立公園の入山者数は、約8～11万人であると考えられる。

調査登山口	合計	6月	7月	8月	9月	10月	調査方法	調査期間
1 黒岳登山口	14,000	100	3,900	4,000	5,000	1,600	熱感知式カウンターからの推計	令和5年6月29日～10月12日
2 銀舞台登山口（第一花園下）	9,100	-	3,600	1,000	4,200	300	熱感知式カウンターからの推計	令和5年7月2日～10月3日
3 高原温泉登山口（緑岳コース）	1,900	200	700	300	600	100	国有林入林簿からの推計	
4 高原温泉登山口（沼めぐり登山コース）	4,800	300	500	400	2,400	1,200	ヒグマ情報センター利用者数資料	令和5年6月18日～10月8日
5 松仙園登山口	600	-	100	200	300	-	熱感知式カウンターからの推計	令和5年7月14日～9月30日
6 愛山溪温泉登山口	1,300	-	200	300	800	0～50	熱感知式カウンターからの推計	令和5年7月14日～10月4日
7 姿見の池（裾合平方面）	12,000	1,800	5,100	1,700	2,800	700	熱感知式カウンターからの推計	令和5年6月2日～10月11日
8 姿見の池（旭岳方面）	28,000	1,700	7,900	8,200	9,200	1,100	熱感知式カウンターからの推計	令和5年6月22日～10月11日
9 天人峡登山口	600	50～100	200	100	100	0～50	人感センサー式カメラからの推計	令和5年6月2日～10月11日
10 美瑛富士登山口	900	50～100	300	200	200	40～60	人感センサー式カメラからの推計	令和5年6月1日～10月10日
11 十勝岳登山口（美瑛岳方面）	1,500	200	400	400	400	50～100	熱感知式カウンターからの推計	令和5年6月1日～10月10日
12 十勝岳登山口（十勝岳方面）	8,700	2,200	2,300	2,200	1,600	400	熱感知式カウンターからの推計	令和5年6月1日～10月10日
13 十勝岳温泉（安政火口）	19,000	2,400	4,400	4,200	3,900	3,800	熱感知式カウンターからの推計	令和5年6月1日～10月10日
14 原始ヶ原登山口	500	100	100	100	50～100	0～50	人感センサー式カメラからの推計	令和5年6月1日～10月10日
15 十勝岳新得側登山口	0～50	0～50	0～50	0～50	0～50	0～50	国有林入林簿からの推計	
16 トムラウシ山登山口（短縮コース）	3,300	200	1,400	1,000	600	40～60	赤外線式カウンターからの推計	令和5年5月25日～10月13日
17 トムラウシ山登山口（温泉コース）	200	40～60	50～100	50～100	40～60	0～50	熱感知式カウンターからの推計	令和5年5月25日～10月13日
18 石狩岳登山口	1,000	200	300	200	300	50～100	熱感知式カウンターからの推計	令和5年5月18日～10月11日
19 ユニ石狩岳登山口	200	0～50	50～100	40～60	50～100	0～50	国有林入林簿からの推計	
20 ニペソツ山登山口（幌加温泉コース）	1,100	100	400	200	300	50～100	熱感知式カウンターからの推計	令和5年5月18日～10月11日
21 ウペサシヤ山糠平コース登山口	100	0～50	0～50	0～50	0～50	0～50	熱感知式カウンターからの推計	令和5年5月18日～10月11日
22 白雲山土幌側登山口	700	200	100	50～100	100	200	国有林入林簿からの推計	
23 白雲山鹿追側登山口	2,300	500	500	400	500	500	国有林入林簿からの推計	
24 東ヌプカウシヌプリ登山口	1,600	300	300	300	400	400	国有林入林簿からの推計	
25 南ペトウトル山登山口	200	40～60	40～60	0～50	0～50	0～50	国有林入林簿からの推計	

## 【数値の取扱方法】

計測方法や設置箇所ごとに誤差が生じるため、次のように取り扱った。

- ①各登山口の登山者カウンター等の月別計測値を記入
- ②明らかなエラー値を除外
- ③各登山口の年間合計及び各月の月間合計を算出
- ④誤差を考慮し、次のように表記
  - ・計測値 1000～ : 有効数字が2桁となるよう四捨五入
  - ・計測値 100～999 : 10の位を四捨五入
  - ・計測値 61～99 : 50～100
  - ・計測値 40～60 : 40～60
  - ・計測値 0～39 : 0～50

※①～④の操作により、次の点に注意が必要である。

- ・各登山口の月別入山者数の合計と年間合計は必ずしも一致しない。
- ・各月の登山口別入山者数の合計と月間合計は必ずしも一致しない。

## 【備考】

- ・現時点において、利用者が比較的少なく、登山者カウンター等による計測値が全調査登山口での計測値の誤差の範囲内になることが考えられる登山口については調査対象外としている。
- ・登山者カウンター等の設置期間は、雪解け後から積雪前までのため、未設置期間における入山者数は把握していない。
- ・熱感知式カウンターの精度検証結果より、入山者数の実数は計測値よりも一定程度少なくなることが明らかになっており、誤差は約110%～148%と仮定している。
- ・銀泉台では、第一花園のみを採勝した人数を把握するため、第一花園の上下で調査を行っており、第一花園上での調査結果は、年間：6,700、7月：2,900、8月：800、9月：1,300、10月：100であった。
- ・姿見の池の裾合平方面及び旭岳方面には、周回コースのみを採勝した人数は含まれていない。
- ・松仙園登山道については、開通期間（7月14日～9月30日）において、一方通行運用の起点である松仙園登山口で調査を行った。
- ・クチャンベツ登山口については、令和5年度中の同登山口に至る層雲峡本流林道の災害復旧工事により、通行止めとなっていたため、調査を行っていない。
- ・ウペペサンケ山では、令和3年9月中旬以降、カウンター前を通過しない短縮路が試行開削されているが、短縮路からの入山者数については調査を行っていない。
- ・雪解けの早い然別湖外輪山については早くから入山があり、4～5月の国有林入林簿の集計では、白雲山士幌側登山口：500、白雲山鹿追側登山口：300、南ペトウトル山登山口：40～60、東ヌプカウシヌプリ登山口：300であった。

# 令和5年度登山者カウンター等設置箇所 位置図



# 令和5年度登山者カウンター等設置箇所 一覧表

設置箇所		計測方法
①	黒岳登山口	熱感知式カウンター
②	銀泉台登山口(第一花園上・下)	熱感知式カウンター
③	高原温泉登山口(緑岳コース)	入林簿
④	高原温泉登山口(沼めぐり登山コース)	ヒグマ情報センター利用者数資料
⑤	松仙園登山口	熱感知式カウンター
⑥	愛山溪温泉登山口	熱感知式カウンター
⑦	姿見の池(裾合平方面)	熱感知式カウンター
⑧	姿見の池(旭岳方面)	熱感知式カウンター
⑨	天人峡登山口	人感センサー式カメラ
⑩	美瑛富士登山口	熱感知式カウンター
⑪	十勝岳登山口(美瑛岳方面)	熱感知式カウンター
⑫	十勝岳登山口(十勝岳方面)	熱感知式カウンター
⑬	十勝岳温泉登山口	熱感知式カウンター
⑭	原始ヶ原登山口	熱感知式カウンター
⑮	十勝岳新得側登山口	入林簿
⑯	トムラウシ山登山口(短縮コース)	赤外線式カウンター
⑰	トムラウシ山登山口(温泉コース)	熱感知式カウンター
⑱	石狩岳登山口	熱感知式カウンター
⑲	ユニ石狩岳登山口	入林簿
⑳	ニペソツ山登山口(幌加温泉コース)	熱感知式カウンター
㉑	ウペペサンケ山糠平コース登山口	熱感知式カウンター
㉒	白雲山土幌側登山口	入林簿
㉓	白雲山鹿追側登山口	入林簿
㉔	東ヌプカウシヌプリ登山口	入林簿
㉕	南ペトウトル山登山口	入林簿